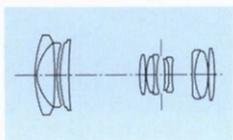


# 超広角的24ミリを 組み込んだ 標準ズーム

## 24 〜 70 ミリ



シグマ24-70mmF3.5-5.6 ASPHERICAL



24ミリ側で



かつて、焦点域があまりすぎるズームは、レンズのオアシビみたいな撮り方になりかねないなどと言われ、高倍率ズームはおすすめレンズには入れられなかったのだが、現代は新・映像の時代。このレンズはこう使わなければならないなど理屈をこねている間に、みんなが軽快フットワークで自在にズーミングを楽しんでいる。

で、標準ズームの35〜70ミリはい

70ミリ側で



まや古典的焦点域になつていて、28〜70ミリが標準ズームのスタンダードレンズ。そして24〜70ミリもごくフツウのレンズ感覚になつた。標準ズームというこの領域が自在に使える、こういうポイントだ。極端な画面化を望む人は35〜70ミリ、28〜70ミリがう感じのスナッパ派は、広角側の画面変化が自然に受け入れられる人は24〜70ミリとい

